

## 平成 27 年度第 1 回 病院・薬局関東地区調整機構委員会（総会）議事録

日時：平成 27 年 5 月 11 日 14:00～17:00

場所：星薬科大学 百年記念館 3 階 C31 教室

出席者：大学委員 40 名、病院委員 7 名、薬局委員 10 名、日本病院薬剤師会 1 名、東京都薬剤師会 1 名、薬学教育協議会 3 名、文部科学省 2 名、代理およびオブザーバー 12 名

### 1. 報告事項

#### 1) 薬学教育協議会報告（望月代表理事）

- ・1 月 29 日開催の中央調整機構委員会では、昨年度Ⅱ期実習に関わる各地区の報告書が提出された。
- ・文部科学省委託事業について、平成 25・26 年度に実施した内容について報告（薬学会 135 年会でも発表し、現在製本中）した。
- ・ガイドライン（案）の修正、について中央調整機構としての考えを文科省に対して提出した。
- ・施設要件と施設確保等、28 年度実習日程、調整機構の支部運営規則の検討、大学より出された地区別の実習に関する問題点について報告された。
- ・実習日誌の Web システムの統一の要望があるが、対照表等での対応等を検討。
- ・私立薬科大学より寄せられた実習の問題点・改善要望についての考え方を纏めているので、活用をお願いしたい。

#### (1) 認定実務実習指導薬剤師の更新について（須田事務局長）

認定実務実習指導薬剤師の更新について以下のように説明された。

- ・認定実務実習の認定更新は、認定時と同様にワークショップと新コア・カリに準拠した座学講習（カ）を要件とする（e ラーニングも検討中）。
- ・認定薬剤師受講資格の実務経験は 5 年以上だが、六年制卒や医療系大学院修了、日薬や日病薬の特別講習の受講者など、一定の要件を満たす場合には 3 年以上とするが、申請は従来通り 5 年以上の実務経験者に対して受け付ける。
- ・認定要件は、継続して 3 年以上で申請時に病院・薬局に勤務している者とする。
- ・勤務先の望ましい条件も、日薬・日病薬より示されている。
- ・現在の認定実務実習指導薬剤師数は 2 万 5 千人余り。
- ・認定更新は 6 年毎で、本年より自主管理による更新手続が始まる。
- ・1 回目の更新は、指導実績が皆無でも事情により更新可となるが、次期 6 年間で指導実績が無い場合には更新は不可となる見込。
- ・更新手続未了の場合、実習生受入は不可となるので留意のこと。
- ・更新講習開催や手続は HP でも公開されるので参照のこと。

#### 2) 平成 26 年度第Ⅲ期実務実習実施状況報告（伊東）

- ・第Ⅲ期実務実習実施状況報告については、大学だけではなく病院・薬局からも出される事となった。三者からの報告内容で、発生源の指摘に偏りがある事は、三者の連携が十分であるとは言い難い状況の表れであると思われる。
- ・提出は義務ではない点、誤解の無いように。
- ・良かった点も挙げられているので、参考にして欲しい。

### 3) 平成 28 年度実務実習日程（伊東）

平成 28 年度実務実習日程について報告された。

### 4) 平成 28 年度病院・薬局実務実習割振り日程（伊東）

平成 28 年度病院・薬局実務実習割振り日程について報告され了承された。

### 5) その他

伊東委員長より、改訂コアカリに基づく実務実習に関するガイドラインに求められる課題について関東地区調整機構で事前調査を実施する予定だったが、薬学教育協議会の薬学教育調査・研究・評価委員会で調査を一本化する事となったことが報告され了承された。

## 2. 委員長・副委員長などの選出

1) 任期満了に伴う委員長、副委員長および常置委員会の委員長、副委員長、ならびに特別委員会の委員長副委員長および委員について以下の通り選出され了承を得た。

- ・委員長：伊東 明彦（再任）、副委員長：吉山 友二（新任）
- ・大学小委員会委員長：三原 潔（新任）、同副委員長：木津 純子（新任）
- ・病院小委員会委員長：橋本 真也（再任）、同副委員長：高橋 利幸（新任）
- ・薬局小委員会委員長：山田 純一（新任）、同副委員長：畑中 典子（新任）
- ・指導薬剤師養成委員会委員長：小佐野 博史（再任）、同副委員長：永田 泰造（再任）
- ・トラブル防止小委員会委員長：嶋田 修治(新任)、同副委員長：原 正朝(新任)
- ・トラブル防止小委員会委員：林 宏之、関根 祐子、松田 佳和、小川 淳司、日比 徹、高田 弘子

2) 運営委員について伊東委員長より以下の通り指名され了承を得た。

委員長、副委員長、常置委員会および特別委員会の委員長の他、原 正朝（保険薬局協会）、小田 兵馬（日本チェーンドラッグ協会）、遠藤 一司（日本病院薬剤師会）、永田 泰造（東京都薬剤師会）、望月 正隆（薬学教育協議会）、須田 晃治（薬学教育協議会）、阿刀田 英子（薬学教育協議会）

## 3. 協議事項

1) 平成 26 年度第 2 回総会議事録(案)（資料 5）

議事録の薬剤服用歴未記載についての記載不足の修正（問題となった薬局チェーンの中で、実習を実施中の施設においては薬歴記載に問題がなかったので実習継続を決定した。）を行い議事録は承認された。

2) 平成 26 年度事業報告(案) および平成 26 年度決算報告(案)

伊東委員長より平成 26 年度事業報告(案)、永田委員より平成 26 年度決算報告(案)について説明され、異論なく承認された。

3) 平成 28 年度他地区からのふるさと実習受入れ（案）

伊東委員長より平成 28 年度他地区からのふるさと実習受入れについて、概要が説明され、承認された。